



「尚徳」10月号 第589号 令和3年10月27日

鳥取大学附属小学校 学校便り

<https://sho.fuzoku.tottori-u.ac.jp/>

題字「尚徳」は、住川英明 地域学部教授 (元校長)



実りの秋に

校長 山下博樹

つい少し前まで日中は暑さが残り、冷房を使っていたように思いましたが、あっという間に秋を飛び越して冬が近づいているかのような気候になりました。これも地球温暖化の影響だとしたら、日本の四季はなくなってしまうのかと少し心配になります。

さて、本校では10月11日から後期がスタートし、オンラインで後期始業式を実施しました。そこで私は、昔から秋はその気候の過ごしやすさなどから、読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋などいろいろなことをするのに適した季節だと言われてきた、ということを紹介しました。また秋は収穫の季節でもあり、実りの秋でもあると。そして学校での後期のスタートは、前期を振り返りながら新たな目標をもちつつ収穫する時期でもあります。そこで、子供たちにどのような目標をもって努力し、実りの秋とするのかを考えてもらいました。この秋はどのような成長を子供たちが見せてくれるのか、楽しみにしたいと思います。

小学校での6年間の子供たちの成長の集大成のひとつとして、修学旅行を位置付けることができると思います。今年度の旅の学校は2度の延期と行き先の変更をして、ようやく10月21日、22日の両日に実施することができました。コロナ禍のためさまざまな対策を講じての実施となりましたが、そうした心配も杞憂に終わり安堵しています。今回は行き先変更の影響から日程を1泊2日に短縮しましたが、石見銀山、出雲大社、松江城と歴史のなかでも重要なスポットを見学し、充実した旅になったと思います。その旅行のなかで私が大いに感心したのは、子供たちが集団行動のルールをしっかりと守り、マナー良く2日間を過ごしていたことです。常に予定の時刻よりも早く集合し、ゆとりをもってスケジュールを時間通りに進めていくことができ、またホテルではそのマナーの良さを支配人さんに褒めていただきました。毎年6年生のそうしたチカラを下学年の子供たちが手本として成長してくれることが、伝統のチカラなのだなど改めて認識した旅となりました。

11月の行事予定

1日 (月) 【B週】 記名調べ 校内マラソン大会期間 (～12日) 4年「キャリアに拓く」	15日 (月) 【B週】 校内読書週間 (～19日)
2日 (火) 6年個別懇談 教育実習オリエンテーション	16日 (火) おはようおはなしの会 (1年生)
3日 (水) 文化の日	17日 (水) わくわくタイム 代表委員会
4日 (木) 6年個別懇談 職員会議	19日 (金) 教育実習終了
5日 (金) 3年「キャリアに拓く」 6年個別懇談	20日 (土) 尚徳クリーン活動
8日 (月) 【A週】 冬服衣替え 教育実習開始 図書館 LOVOT 配置 (～19日) 研究日	22日 (月) 【A週】 23日 (火) 勤労感謝の日
9日 (火) 全校造形遊び	24日 (水) 分散参観日 (2、4、5校時) 研究日
10日 (水) 委員会活動 集金引落日	26日 (金) 分散参観日 (2、4、5校時) 27日 (土) 尚徳クリーン活動予備日
	29日 (月) 【B週】 分散参観日 (2、4、5校時) 1年「キャリアに拓く」
	30日 (火) 1年「キャリアに拓く」 6年「キャリアに拓く」



感染症対応等で予定が変更されることがあります。ご了承ください。

学校の様子・子供の様子

*** 後期の学校生活 ***

10月11日(月)に後期始業式が行われました。感染症対策のため、終業式、始業式ともオンラインで行いました。

今年度も1年の後半となりましたが、お子さんは後期をどのような抱負や目標をもって過ごされるでしょうか。日々の学校生活を「〇〇をやり遂げよう」「□□は忘れずにする」など、小さなことでいいのでめあてをもって過ごすことができると、半年後にはしっかりと定着して一回り成長していることでしょう。

学校では、6年生の「旅の学校」、各学年の「キャリアに拓く」、5年生の「雪の学校」、全校の「実りの学校」など、後期は前期以上に行事が多くあります。その行事を通して、また日々の学校生活を通して、学習面でも、生活面でもしっかりと力を身に付けられるよう教育活動をしていきます。



*** 6年「旅の学校」 ***

6年生の「旅の学校」を10月21日、22日に無事実施することができました。今回旅の学校の実施にあたり、保護者の皆様をはじめ多くの関係者の方々にご尽力いただきましたことを感謝いたします。

様子を写真で紹介します。



*** 5年「知的財産創造教育」 ***

コロナ禍で実施を見合わせていた5年生の「知財創造教育」ですが、10月25日に鳥取大学医学部非常勤講師でプロジェクト研究員の藤井太平先生をお招きして学習をスタートさせました。この知財創造教育は医学部と附属小学校が連携して進めている学習で、2年前より取り組んでいます。今年度も、この日を皮切りに藤井先生や医学部教授の植木賢先生にゲストティーチャーとして複数回おいでいただき、お話を聞かせたいいただきます。その中で、発明をするスキルを学んだり、発明の前提となる他者への思いやりの心などの考えを深めたりしていきます。



☆ 引き続き感染症予防対策を ☆

新型コロナウイルスの感染が夏休み明け以降減少傾向にあり、鳥取県内でも感染者がいない日も多くなっています。このまま収束に向かえばいいのですが、外国では一度減った感染者数が増加に転じている国もあり、現状ではまだまだ安心できる状況にはありません。引き続き登校前の検温、マスク着用、手指消毒、発熱等体調がよくないときは登校を控えるなどの基本的な感染症対策をお願いします。

また、学校では、朝にマスクを着用してきても、落したり汚したりしてしまうこともあります。ランドセルに予備のマスクを2〜3枚持たせていただきますようよろしくお願いいたします。